

## 2024年度 授業計画(シラバス) 日本コンピュータ専門学校

学科名	学年	授業のタイトル(科目名)	
工業専門課程 情報処理システム科	2	ネットワークシステムⅡ	
授業の種類	授業担当者	実務経験	
<input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input type="checkbox"/> 演習 <input checked="" type="checkbox"/> 実習	小林 一男	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	
[実務経験歴]			
一般企業で8年間システム運用・開発を担当			
単位数(授業の回数)	時間数	配当時期	必修・選択
4 単位 ( 60 回 )	120 時間	<input type="radio"/> 前期 <input type="radio"/> 後期 <input checked="" type="radio"/> 通年	<input type="radio"/> 必修 <input checked="" type="radio"/> 選択
[授業の目的・ねらい]			
①基本情報技術者試験の合格 ②CCNAの合格 ③ネットワーク機器の設定と運用 ④ネットワークの設計する方法を理解する。			
[授業全体の内容の概要]			
①ネットワークアクセス ②IPコネクティビティ ③IPサービス ④自動化とプログラマビリティ			
[授業終了時の達成課題(到達目標)]			
ネットワークの設計・運用・管理の基本的な技術を身に付ける。			
[準備学習の具体的な内容]			
毎授業ごとに復習の有無の確認を行い、講義・実習を進める。シミュレーションソフトを使用して、実習を行う。			
[使用テキスト]		[単位認定の方法及び評価の基準]	
使用テキスト なし 参考文献 必要に応じて授業の中で紹介する。		定期試験と出席日数の両方が次の規定に達した場合に認定する。 ・試験の点数は60点以上を合格点とする。 ・全出席日数の4分の3以上の出席が必要。 評価基準 定期試験80%、平常点(出席、講義の参加度)20%とする。	
[授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法]			
1回	Ciscoルータの初期設定1		
2回	Ciscoルータの初期設定2		
3回	Ciscoルータの初期設定3		
4回	Ciscoルータの初期設定4		
5回	ルータの基本設定と確認1		

6回	ルータの基本設定と確認2
7回	ルータの基本設定と確認の実習1
8回	ルータの基本設定と確認の実習2
9回	スタティックルーティング1
10回	スタティックルーティング2
11回	スタティックルーティング3
12回	ダイナミックルーティング1
13回	ダイナミックルーティング2
14回	OSPF特徴と動作
15回	マルチアクセスの場合のOSPF動作
16回	OSPF実習1
17回	OSPF実習2
18回	OSPF実習3
19回	OSPF実習4
20回	マルチエリアOSPF実習1
21回	マルチエリアOSPF実習2
22回	マルチエリアOSPF実習3
23回	マルチエリアOSPF実習4
24回	IPv4のACL概要1
25回	IPv4のACL概要2
26回	IPv4の標準ACL1
27回	IPv4の標準ACL2
28回	IPv4の標準ACL実習1
29回	IPv4の標準ACL実習2
30回	IPv4の拡張ACL実習1
31回	IPv4の拡張ACL実習2
32回	NAT実習
33回	DHCP実習
34回	VLANの概要
35回	VLAN実習
36回	VTPの概要
37回	VTP実習
38回	VLAN間ルーティン
39回	VLAN間ルーティン実習
40回	STPの概要
41回	STP実習
42回	STPに関する機能
43回	VLANとSTP
44回	EtherChannelの概要
45回	EtherChannelの実習

46回	IPv6の概要1
47回	IPv6の概要2
48回	IPv6実習1
49回	IPv6実習2
50回	IPv6実習3
51回	IPv6実習4
52回	VPN、クラウドコンピューティング
53回	ワイヤレスLAN1
54回	ワイヤレスLAN2
55回	ワイヤレス実習1
56回	ワイヤレス実習2
57回	SDNの概要
58回	CiscoのSDN
59回	ネットワークの自動化1
60回	ネットワークの自動化2